



田んぼ学校で勉強してみよう！
実際にお米を作ってみよう！

どうして私たちは
お米を食べるの？



学校

開校

第9回

田

ん

ぼ

平成
27年

神社
で
体験



全員に収穫米を
おひとり
2キロプレゼント

※後日発送・送料別途ご負担

新宿発着

日帰り

田植え・稲刈り
2回の体験セットで
お申し込み下さい。

田植え

大人 4,900 円
小人 3,400 円

(大人:中学生以上 小人:小学生以下となります)

2歳以下のお子様についてはバスの座席と昼食がない場合に限り無料

※田植え・稲刈りの体験2回セットが申し込みの条件となります

稲刈り

大人 4,900 円
小人 3,400 円

日程

田植え 平成 27 年 6 月 28 日(日)
稲刈り 平成 27 年 10 月 4 日(日)

参加
対象者

3歳以上～中学生以下のお子様と
その保護者(親子と限りません)

募集
人数

80名(大型貸切バス2台・ガイド無)
申し込み多数の場合は抽選となります

持ち物

雨具・タオル・健康保健証
軍手(稲刈り)

場所

埼玉県熊谷市・古宮神社と近接圃場



初夏のさわやかな
風に吹かれながら
昔ながらの
手植えを体験
げんごうや
小さなかえるもいる
しっかりと苗を
根付かせる
大変だけれど楽しい
力強く実り、
ゆれる稲穂は
日本の原風景
昔ながらの方法で
収穫します
稲穂一束が
一杯のごはん
だから昔から
お米を大切に
育てたんだ



平成27年
4月12日
午前9時00分
申込受付開始

申し込み多数
の場合は抽選

お問い合わせ・お申込は

TEL0570-076-888

http://ntour.jp E-mail: green@ntour.co.jp

受付時間 9:00 ~ 19:00 土・日・祝日 10:00 ~ 18:00
(株)農協観光首都圏支店グリーンツーリズム事業課

事業企画
運営

一般財団法人

日本文化興隆財団

東京都渋谷区千駄ヶ谷 4-5-10

電話 03-5775-1145 FAX 03-3475-5805

協力

古宮神社

旅行企画
実施



株式会社 農協観光

首都圏支店グリーンツーリズム事業課

こみや
古宮神社

埼玉県熊谷市池上 606



神社が鎮座する熊谷市池上は弥生時代中期に水耕が始まったと言われており、今でも荒川の伏流水に恵まれた地域です。神社は長寛2年(1164年)建立と古く、その由緒から古宮神社と名付けられ地域の総鎮守として親しまれています。

10月4日(日) 稲刈り

稲刈り



6月に植えた小さな苗が、黄金色の稲穂に。田んぼ一面に実った稲穂を鎌を使って収穫します。収穫作業は農家の方とスタッフが指導・お手伝いします。刈り取った稲穂は藁で束ねてハサに掛けます。



脱穀・もみすり・精米 疑似体験



普段食べている白いお米はどのように作られているのか疑似体験します。昔の人の苦労がわかる体験です。

豊作感謝祭



稲が無事に生長したことを感謝し、みんなが豊かに暮らせるようにお祈りします。お米をつくる楽しさと豊作に感謝する日本の伝統文化を心と体で体験してください。

神社で伝統の米作り体験



「お米に感謝」
を子供たちに
日本文化興隆財団

「田んぼ学校」は、「稲作」体験だけではなく、日本人がどうしてお米を食べてきたのか、その歴史からもアプローチした「日本人とお米」を再発見する学校として毎年開催しています。私たちが子どもたちに残したいもの。その一つに「稲作」があります。そして、「稲作」の理解を通して昔から培ってきた感謝の心を伝えていきたいと思っています。



JR 新宿駅発 8:00
車中オリエンテーション

古宮神社着

- ①開校式
- ②稲刈り体験
- ③束ね体験・ハサ掛け体験
- ④コンバインデモン
ストレーション

⑤昼食・餅つき大会

⑥脱穀・もみすり

精米疑似体験

⑦豊作感謝祭

⑧閉校式

JR 新宿着

(18:30 着予定)

【注意事項】 コース表に記載されている時間は目安であり、交通事情や天候で変更になる場合があります。また農業体験についても天候により異なる場合があります。

JR 新宿駅発 8:00
車中オリエンテーション

古宮神社着

- ①開校式
- ②豊作祈願祭
- ③お米のお話(講話)
- ④昼食
- ⑤田植え体験

⑥田植機デモン

ストレーション

⑦お米クイズ大会

⑧閉校式

JR 新宿着

(18:30 着予定)

6月28日(日) 田植え

豊作祈願祭



植えた苗がしっかりと育つよう神様にお祈りします。希望するお子さんには忌衣(おみごろも)を着てもらい、神様に神饌(しんせん)をお供えする体験もできます。当日、男女問わず5名募集します。



お米のおはなし

古宮神社
宮司 茂木貞純先生
(國學院大學教授)

田んぼ学校の本『いただきます』を教科書に、日本人はなんでお米を食べてきたのか、お米づくりから何を学んできたのか。わかりやすくお話しします。

田植え体験



苗の持ち方、植え方を教わり、田んぼに張られたロープを目印に苗を植えていきます。昔ながらの手植えを体験してください。また、早乙女(さおとめ)や白丁(はくちょう)の日本の伝統衣装でも体験もできます。※下記参照
手植え体験の後は、田植機のデモンストレーションも行います。昔と今の田植えを比べてください。



左: 田植機
デモンストレーション



右: お米クイズ大会

■食事条件: 屋1回 ■最小催行人員: 35人 ■添乗員: 出発地より同行し、旅行管理業務を行います。■ご参加のお客様には旅行当日アンケートにご協力いただきます。■旅行代金に含まれるもの: 行程表に表示の往復交通費、昼食代(田植え・稲刈り各1回)、各種イベント費用 ■受付: 2名様から受付します。■この旅行には取引条件書に記載の特別補償が付加されています。なお、お客様のご要望によって、別途任意の保険をお申込み頂くこともできます。詳細は専用のパンフレットをご覧ください。■その他の補償事項につきましては、当社旅行業約款によります。

旅行企画
実施



株式会社 農協観光

首都圏支店グリーンツーリズム事業課

総合旅行業務取扱管理者 橋村健治

〒100-6826 東京都千代田区大手町 1-3-1JAビル 26F

TEL0570-076-888

受付時間 9:00 ~ 19:00 土・日・祝日 10:00 ~ 18:00

http://ntour.jp E-mail: green@ntour.co.jp

4月30日(木)申し込み締め切り



観光庁長官登録旅行業第939号

総合旅行業務取扱管理者とは、お客様の旅行を取り扱う営業店での取引責任者です。この旅行計画に関し、担当者からの説明にご不明な点がございましたら、ご遠慮なく上記総合旅行業務取扱管理者にご質問ください。

さおとめ はくちょう

早乙女&白丁着付体験 ◎田植えのみ実施

日本の伝統衣装の赤白鮮やかな早乙女衣装と白丁の衣装を着て田植え体験ができます。

早乙女: 女の子限定5人

※装束の都合で身長 140cm以上の方に限ります。

白丁: 男女5人

※小学1年生以上

田植え当日、田んぼに向かうバス内で募集します。



早乙女



白丁